**第３２回北部祭典参加観察会　　　　　　　　　　　　　　2005年11月23日(水・祝) 10:30～12:30　晴れ**

**テーマ『鳥と木の実』**

**☆ガイドのレポート**

11月23日、快晴でした。月初めには、ずいぶん暖かい11月だと思っていましたが、だんだん寒くなり、ちょうど紅葉の見頃でした。その季節での植物園の観察会で、数多くの参加者のみなさん、どうもありがとうございました。

今回のテーマは「鳥と木の実」で、わたしの狭い意味での本当の専門分野に近いところで、みなさんにお話を聞いていただくことができました。

京大植物園は、東山から京都府立植物園、御所の間にある、まとまった高木のある緑地で、京都で越冬する小鳥たちにたくさんの果実を提供する貴重な場所です。ヒヨドリも北や標高の高いところから渡ってきて、夏場に比べて１.５～２倍の個体数になっています。今回もエノキやムクノキの果実がたくさん実っていて、ヒヨドリの声も聞いていただけたと思います。

わたしたちが食べているくだものは、もともとは植物が動物に果肉を提供して、種子を運んでもらうように発達させてきたものを利用しています。熱帯のフルーツはサルなどが食べるものをそれほど大きな品種改良なしにそのまま使っていますが、温帯のくだものは鳥が食べるものを何倍も何十倍もの大きさにして人間が食べるようにしたものです。植物園には、やや熱帯のフルーツに近くて日本の鳥がほとんど食べないチャンチンモドキや、品種改良していない原種のナシであるマメナシなどを見ていただきました。

また、植物と動物は敵対する関係でもあります。クスノキやニッケイなどの分厚い葉が強いにおいをもつのは、昆虫に食われないように、化学物質で防御しているからです。それにも関わらず、イスノキの葉に虫エイをつくらせて自分の住処にしてしまうアブラムシ（アリマキ）のようなものもいます。

京大植物園は、もともと田んぼだったところに土盛りをして、さまざまな樹種を植栽して見本園のようなものを意図してできたものですが、いまや園のあちこちにナンテンやマンリョウ、シュロのように、鳥が種子を持ち込んだものが芽生えたものが多くみられます。適度の管理と自然のプロセスが８０年の歳月をかけて、人間の意図と自然状態とを併せ持ったような特異な環境をつくりだしたものです。ただの公園ではない、しかしとうてい原生自然ではないという、このような状態をどのように価値判断するのか、また今後どのように管理して利用していくのか、それを考えていただくのが、植物園問題なのです

ガイド：湯本貴和さん（大学共同利用機関法人総合地球環境学研究所）

**☆参加者の感想**

参加者の感想文です。実名・匿名の指定がないかたはすべて匿名にいたしました。ご了承ください。

* 知らないことだらけ。動植物の共生の知恵にはいつもびっくり、感心させられます。賢いんだなぁ彼らはー。　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 実を食しながらの観察は楽しかったですし、記憶にも残りやすく、よかったです。鳥に出会えなかったのが、残念でした。　　　　　　（学外のかた）
* ごく身近にあるものの多くを見過ごしているなあとつくづく思いました。初めて見たもの（セミ穴というのとか）も多く、楽しかったです。季節によって姿や印象の変わるものもあると思うと、また来なければと思いました。（今回初めてです。）ありがとうございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学内のかた　遠藤理佳さん）
* とてもいいご説明ありがとうございました。木の実の説明会など、あまりありませんのでよい勉強会になりました。　　　　　　　　（近所のかた）
* 多くの実を試食でき満足。　　　　　　　　　　　　　　　　　（地球研　宮島敏明さん）
* 歩きながら見上げてみると、実がなっていたり、それを双眼鏡でみるともっと近くで実がみれる。やはり、身のまわりにはもっと"アッと驚く"場所があることに気付かされました。ありがとございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（理学部動物大学院生　清野未恵子さん）
* 平日の昼は参加しにくいので、休日の開催はとてもありがたいです。（近所のかた　高垣重和さん）
* 説明が上手になさってよくわかりました。　　　　　　　　　　　（近所のかた　岡村伸さん）
* 京大生でありながら、今日初めて植物園に来ました。こんな近場にこんなに良い植物園がある事を知れて本当に良かったです。　　　（京大生のかた）
* 詳しい話をきけ、大変有難うございました。またこういう催しをお願いできたら嬉しく思います。　　　　　　　　　　　　　　　　（京大工学研究科のかた）
* 2回目です。実をさわって見て、食べてみて、勉強になりました。実さい見てさわって教えていただき、楽しい時間でした。　　　　（学外のかた）
* 図鑑や本で読むより、実地で説明を聞くのがよかったです。ありがとうございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 再々無断で見学させていただいていますが、この頃入れなくなっています。常時オープンできませんか。お願いします。　　　　　　　（近所のかた）
* 説明くわしく、印象に残る木をポイントにお話聞けて、楽しかったです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた　実名OKなのに記入がありません）
* たまたま行き合わせて、参加しました。非常に興味深いお話しばかりで感激致しました。次回も忘れずに参加したいと思います。　　（学外のかた　山本宗春さん）
* 生活環境の中に植物園が開かれている自然科学的、文化的価値の高さ。美術館・博物館・図書館と同じです。　　　　　　　　　　　　（近所のかた　杉原輝明さん）
* すぐ近くに住んでいて、一度入ってみたかったので・・・。鳥の声がたくさん聞こえ、双眼鏡をもってくればよかったと思いました。又、ゆっくりきたいです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 丁寧な説明でよくわかりました。野鳥の声が印象的でした。　　　（近所のかた）
* 秋の植物園をゆっくり歩けてよかったです。木の実や落葉をいろいろ拾えるのが楽しかったです。ふだんも一般の人にも開かれているといいのにと思います。　　　　　　　　　　　　　　　　　　（理学部動物大学院生　遠藤千尋さん）
* 初めての参加です。前から植物園の中に入ってみたかったので、今日は入れて感激しています。一般の者にもこういう機会を作ってくださっているというのはありがたいことです。研究の邪魔にならない程度で、こういう機会をもち続けてほしいとねがいます。植物観察については、チャンチンモドキ、ヤマナシ、ムクノキの実を食べてみることができうれしかったです。先生ありがとうございました。（学外のかた）
* 子供たちがかわいくて(例，Ｉ氏ベイビー)、植物目の話に集中できなかった。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（農学部大学院生）
* 大勢の参加者が皆様楽しんでいただけたようでよかったです。実際に実を味わうというのは楽しい参加のしかただと思いました。　　（理学部動物大学院生　細将貴さん）
* とても有意義な時間をすごさせて頂きました。知らない事ばかりで、植物の知識はなにもない状態で観察会に参加させて頂いたので、全て新鮮に感じる事ができました。落ちてたセッケンの木の実と葉とドングリを、おみやげ兼記念に家にかざらせて頂きます。とても楽しかったです。本日はありがとうございました。　　　　　　　　（近所のかた　坂口綾さん）
* はじめて参加して、心からたのしみました。楠の木が何故よい香りを出すのかと、ずっとフシギに思っていたなぞが解けました。先生がすてきでした。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた　落合裕子さん）
* 一度来てみたいと思っていた植物園に来られてよかったです。植物園ならではの非常に多様な植生に目うつりしっぱなしでした。紅葉もきれいだったし、色々なものを味わったりもできて、とても楽しかったです。（学内のかた）
* ゆっくりはなしがきけて、たいへんうれしかった。とりやどうぶつにたべられたい、たべられたくないの説明で、味やにおいやかたち(葉・実)のわけをきけて、生態を非常に身近に感じた。(休みの日の観察会をもっとふやしてほしいです。)　　　　　　　　　　　（学内のかた）
* 以前この会のことを知り、早くから参加したいと思っていましたので、今日は期待通り楽しい一刻でした。次回以降も是非参加したいと思います。有難うございました。　　　　　　　　　　　　　　（学外のかた）
* 正直、さそわれて来たので最初はあまり興味がありませんでしたが、まわっているうちに色々話をうかがい、楽しくなってきました。「へぇ～」ということが多すぎ、1回だけでは理解できなかったので、何回も来たいと思います。今日は「満へぇ～」でした。　　　　　　（学外のかた）
* 十数年ぶりにしいの実を拾えました。久しぶりに食べてみたいと思います。色々な植物が集まっていて、身近にこんな植物園があるのに驚きました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（文学研究科のかた）
* 予想より多くの木があり、説明を聞けてよかった。鳥の声が聞こえ、緑の中は好きなので、楽しかったです。　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* はじめて参加しました。一度ではおぼえられないので、今後も参加したいと思います。この植物園の植物についての本がありますか。紹介して下さい。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学内のかた）
* 植物園なのにまるで街路樹の様に枝打ちされている木があるのが気になりました。観察会と関係のない感想ですみません。　　　　（近所のかた　布施健吾さん）